

【問題提起】第8分科会

## 第8分科会「施設介護・在宅介護」

- ◇運営委員 寺田雄 (日本医労連)  
田村優実 (北海道)  
永田敏剛 (愛知)、竹原真由美 (岡山)、久保遼太郎 (東京)
- ◇助言者 森山千賀子 (白梅学院大学 子ども学部 家族・地域支援学科教授)

### ◇分科会趣旨／問題提起

介護現場の最大かつ全国共通の問題は「人員不足」です。私たちは、人権と個別性を尊重するケアができない状況の中でジレンマを感じることがあります。ジレンマを感じつつ、専門職としてつちかってきたスキルを発揮して最適なケアを提供しています。「明日からの介護」を笑顔で実践できるよう、全国の実践レポートをもとに議論を深めましょう。介護労働に関わる方は誰でも学び合える分科会です。

### <レポート課題>

以下に関連する実践報告や研究結果をお寄せください。例ですので、合致しなくてもエントリー可能です。

- ・介護、ケアマネジメント、相談支援、多職種や地域との連携
- ・介護の質やチームケア力の向上、研修
- ・インシデント・アクシデントからの再発予防
- ・腰痛予防やノーリフト、ストレスチェック、ハラスメント防止などの労働安全衛生活動
- ・働き続けたい職場づくり、賃金や労働条件などの処遇改善
- ・介護保険制度の課題 (利用者負担増、行政との懇談・交渉)
- ・学生および資格取得実習などの人材育成

### <分科会内容 (予定) >

開催時間 13:00~16:00

- ① レポート発表、質疑応答
- ② 学習講演
- ③ 感想交流 (Zoom のブレイクアウトルーム機能を活用)